

**い お
た お**

労 福 協

大分県労働者福祉協議会
機関紙 第76号

大分市中央町4-2-5
ソレイユ 6F
☎(097)533-1106
発行人 嶋崎 龍生
2007. 9. 1発行

大分県労福協 年間主要日程

大分県労福協は6月29日の第22回定期総会で承認された07年度活動方針に基づいて、具体的な取り組み課題や当面する日程について、8月22日に開催した「第1回三役会議」で協議し、9月12日開催予定の「第2回幹事会」で確認をします。

この年間主要計画については、行事予定を紹介し、具体的な取り組みに対して連合大分・各事業団体・会員各位の多くの参加をお願いします。

各事業団体の編集委員による編集会議で検討し、適宜・適切なニュース伝達など、内容の充実を図ります。

1 機関紙 「おおいた労福協」の発行

発行は6回/年 奇数月の初旬(原則1日)に発行
● 機関誌の構成
1～2面 県労福協・地区労福協
3～8面 全労済大分県本部・大分県総合生協・大分県勤労県民

2 08年度大分県 当初予算にかかわる要請 および労働者福祉懇談会

対県要請については、連合大分や事業団体との調整を図る中で、労働者福祉の拡充に向けた県行政としての改善に絞り込んで要請を行います。

要請および労働者福祉懇談会の日程は県と調整中。
対応は県労福協三役。

3 第11回役員親善交流 チャリティゴルフ大会

構成会員の親睦を兼ねてチャリティゴルフとして開催し、



4 大分県労福協福祉研修会

中央労福協の福祉キャンペーン(9～11月)に合わせて行います。開催に当たっては、福祉事業団体の事業内容の理解と活用に向けたテーマや活動報告を取り上げます。

参加者によるカンパを福祉団体へ寄付します。
● 開催日時：07年10月8日(月) 体育の日
● 場所：富士見カントリーゴルフ倶楽部
● 参加要請：県労福協加盟および友誼団体、組織の役員約100名(25組)

5 第36回スポーツ (ボウリング)大会

全会員を対象とする「県労福協スポーツ大会」を恒例の「ボウリング大会」として開催します。

● 開催日時：08年3月23日(日) 10時00分
● 場所：明野OBSボウル
● 参加要請：加盟組織および地区労福協の代表約300名(10チーム)



● 開催日時：07年11月15日(木) 13時30分
● 場所：全労済ソレイユ
● 参加要請：加盟組織の役員約100名

【構成会員団体】

分組庫済協連協会館協連
単 生 済 会 福
大・金 生 協 療 済 会 福
別 勞 医 共 社
合 産 勞 合 生 者 福 勞 退
要 勞 民 勤 区
連 主 勞 全 總 県 勤 勞 地 高



6 文化活動 「第51回大分県 勤労者創作美術展」

勤労者の文化活動の輪をひろげ、余暇生活をより豊かな、充実したものとするために、大分県・大分県労政協会・大分県労福協の共催で行います。

● 申込期間：08年1月15日(火)～2月14日(木)
● 出品申込書に記入のうえ最寄りの振興局か大分県商工労働部労政福祉課(作品搬入は別途)
● 開催日時：08年3月5日(水)～9日(日)
● 場所：大分県立芸術会館
● 部門：絵画、書道、写真、彫刻、工芸、デザイン、イラスト
● 審査員による作品指導：08年3月9日(日) 12時30分～13時50分 芸術会館展示会場

白津地区
労福協

第13回定期総会開催

白津地区労福協の第13回定期総会が、2007年7月4日(水)18時30分から九州労金白杵支店の会議室で開催されました。

議案は

■1号議案

2006年度活動報告ならびに会計決算報告

■2号議案

2007年度活動方針(案)

■3号議案

2007年度会計予算(案)

■4号議案

役員改選

●2006年度の活動、決算報告の確認と共に、2007年度の具体的な活動については、①組織の充実・強化に向けて研修、教宣活動の充実②行政に対して労働者福祉の充実をはかる政策・制度要求③「中小企業勤労者福祉サービスセンター」の設置④ミニバレー、囲碁・将棋、ボウリング大会や「大分県勤労者創作美術展」への参加呼びかけの文化・レク・スポーツ活動の充実⑤事業団体を支援する取り組みとして、九州労働金庫・コープおおいた等の事業団体との協力関係を強化

し各種集会や学習会で事業内容について積極的に紹介をするなどを中心とする「活動方針」が承認され、同時に新年度の役員改選についても満場一致の決定を見たところです。

●2007年度の役員体制は以下の通りです。

2007年度 役員体制	
会長	佐藤 一彦 (連合大分白津地協議長)
副会長	瀧本 雅浩 (コープくみ店長)
谷村 淳一 (連合大分白津地協副議長)	井尾 裕 (労働金庫津久見支店長)
板井 淳 (連合大分白津地協事務局長)	矢野 俊彦 (コープくみ店長)
田中 純一 (労働金庫白杵支店長)	里形 英憲 (労働金庫友の会津久見支店長)
幹事	薬師寺 研吾 (連合大分白津地協議長)
後藤 啓治 (連合大分白津地協副議長)	山本 勇一 (連合大分白津地協事務局次長)
後藤 由美 (連合大分白津地協事務局次長)	五十川 功治 (連合大分白津地協青年女性委員長)
仲道 義博 (労働金庫白杵支店次長)	監事
松井 貴寛 (労働金庫津久見支店次長)	

読者からの声

毎号多くの読者の皆さんからご意見ご感想をいただいておりますご紹介します。今後とも多くの読者の声をお寄せください。楽しみにお待ちしております。 編集部

●労福協の紙面は、とても工夫されていると思いつつながら楽しく読ませていただいております。各ページの上に団体の電話番号も分かりやすく書かれていてすこいと思えました。日田市(女性)

●多種多様な内容で楽しみにしています。これからも身近な情報の提供をお願いします。 佐伯市(女性)

●いつも楽しみにしています。またイベント等の情報もたくさん載せてください。 日田市(男性)

●職場のメンタルヘルスの所いつも読んでいます。 大分市(女性)

●田舎にお医者さんがどんどんいなくなっています。私の住む大島もお医者さんが週に1度往診に来ますが、緊急

労福協クイズ

33

簡単な設問ですので奮ってご応募ください。

- ①2008年に開催されるおおいた国体のマスコットキャラクター「めじろん」の体重はカボス200.0個分である。
- ②平和記念館「やわらぎ」は〇〇市にあります。

応募方法

・ハガキに、①、②それぞれの答えを書き、住所・氏名、職場名を明記の上送付して下さい。
・締め切り2007年9月30日消印有効。
・正解者の中から抽選により、10名の方に図書券をお送りします。
・当選者発表は、機関紙77号

あて先

〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号
大分県労働福祉会館(ソレイユ)6F
大分県労働者福祉協議会編集委員会宛

◎この機関紙へのご意見ご感想などお寄せ下さい。

第32回(機関紙75号)クイズの答え

- ① 石川英輔
- ② ピット

機関紙75号の第32回クイズに多数の応募をいただきありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の10名の方が当選されました。また貴重なご意見ご感想ありがとうございました。

|| 敬称略 ||

- 高橋 房内(大分市) 佐藤 裕子(大分市)
- 大野 仁子(大分市) 高橋 辰彦(大分市)
- 衛藤 達也(由布市) 並河よし子(佐伯市)
- 河原 盛喜(佐伯市) 佐保 淳(佐伯市)
- 藤波 留美(日田市) 政丸 延子(由布市)



この他にもご意見ご感想をいただいておりますが、紙面の都合で割愛させていただきます

時には間に合わないことが多いです。高齢化が進み大きな不安です。 佐伯市(女性)

全労済大分県本部は、去る7月31日に全労済ソレイユにおいて、第6回通常総代会を開催いたしました。総代定数205名中、出席総代105名、委任出席82名、計187名により総代会が成立し、議長団には太平洋セメント労組佐伯支部の笠村昌平総代・九州石油労組の田中博文総代の両氏を選出しました。羽明省三理事長の挨拶の後、来賓



全労済 大分県本部 第6回通常総代会開催

の連合大分 嶋崎龍生会長、労働者福祉事業団体を代表して労福協馬場徳明事務局長、大分県生活協同組合連合会を代表して足立勇一会長理事のそれぞれより祝辞をいただきました。

議案審議については、第1号議案「2006年度事業報告承認の件」、第2号議案「全労済本部総会の議案審議の件」以下、第9号議案「その他」まで異議なく満場一致で承認され、総代会を終了しました。なお、本年度の役員体制については次のとおりとなりました。



2007 役員一覧表

役職名	氏名	所属
理事長	羽明 省三	全 労 済
副理事長	嶋崎 龍生	連 合 大 分
専務理事	川辺 修	全 労 済
理 事	森迫 信夫	連 合 大 分
々	棚村 和秀	自 治 労
々	森 政文	日教組 (県教組)
々	横道 信哉	日教組 (高教組)
々	羽田 周二	UIゼンセン同盟
々	高橋 和善	電 機 連 合
々	開田 恵三	基 幹 労 連
々	安倍 仁	J P U
々	花木 保憲	サービス・流通連合
々	亀井 第二	情 報 労 連
々	挟間田昌治	化 学 総 連
々	朝生 忠行	全 国 一 般
々	竹下 正行	私 鉄 総 連
々	椋野美智子	全 労 済
々	豊田 隆二	西大分地区推進委員会
々	野畑由紀夫	東大分地区推進委員会
々	矢須田 士	別荘地区推進委員会
々	長田 德行	臼津地区推進委員会
々	安東 大暁	豊肥地区推進委員会
々	是木 秀伸	県北地区推進委員会
々	上床 博幸	久大地区推進委員会
々	上田 徹	佐伯地区推進委員会
監事長	阿部 巖	中央推進会議
監 事	後藤 泰宏	連 合 大 分
々	馬場 徳明	労 福 協

全労済発足50周年記念事業 役員ボランティア活動

全労済大分県本部では、「全労済発足50周年記念事業」の一環として「役員ボランティア活動」を取り組んでまいります。

具体的には、環境美化活動として県内の清掃活動を、奇数月の第2土曜日に設定し年6回実施することとしています。全労済および総合生協グループのすべての職員が主体的に取り組める活動とし、一般の方が気軽に参加でき、地域の環境保全に役立つ活動にできればと考えています。以下、第1回の実施内容をご案内いたします。お近くの方の参加をお待ちしています。

一生のススメ!

新 総合医療共済

終身医療プラン ベーシックタイプ (終身生命共済)

終身保障のシンプルタイプをおススメします。

<p>保障内容</p> <p>ケガや病気て入院したとき 1日につき 3,000円</p> <p>手術を受けたとき 1日につき 30,000円</p>	<p>入額日額3,000円型</p> <p>30歳女性の場合のご契約例</p> <p>月額 1,374円</p> <p>一生にわたる保障で掛金は変わりません!</p>
--	--

特徴

- 一生にわたる保障で、健康がアップはあつきます。
- 保障は30歳、100歳にわたります。
- 日額が入院から保障。
- たとえ早期に入院し、その後退院でもOK。入院は自由1日1回保障します。
- 通院も通院でOK。
- 通院1回一度は医療共済ならOK。保険加入できます。

【お問い合わせ先】
全労済大分県本部 097-548-6031
全労済大分県本部 097-548-6031
全労済大分県本部 097-548-6031

台風4号、5号で被災された組合員の皆さまへ

2007年8月に通過した台風4号、5号により被害を受けられた皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

大分県内の組合員の皆さまからの被災受付状況は、台風4号が48件、台風5号が135件(2007年8月14日現在)となっており、全労済大分県本部では、被害を受けられた皆さまへの迅速な共済金支払いに向け、全職員による現場調査を行い対応をいたしております。

全労済の火災共済・自然災害共済にご契約をいただいている方で、この度の台風により、建物に被害、または床上浸水等の被害を受けられた方は、全労済までご連絡ください。

★第1回実施概要

日時 2007年9月8日(土) 9時~12時

場所 別府スパビーチ(海岸)

※8時50分集合

※スパビーチ内のごみ拾いを

★この件に関するお問い合わせ、申し込みについては、8月31日(金)までに総務課(佐藤・植田)にご連絡願います。

★連絡先 097-548-5552

2007年度大分県
総合生協通常総代会開催

大分県総合生協は2007年7月31日(火)全労済ソレイユにおいて、2007年度通常総代会を開催いたしました。総代数205名中、出席総代105名、委任出席者82名、計187名により2007年度総合生協通常総代会が成立。議長団には笠村昌平議長(大平洋セメント労組)、田中博文議長(九石労組)が就任。各議案については昨年度の事業報告をはじめ今年度の事業計画など、異議なく満場一致で承認され総代会を終了いたしました。2007年度の役員体制については次の通りです。

理事長	羽明 省三
副理事長	嶋崎 龍生
専務理事	川辺 修
理事	森迫 信夫
	棚村 和秀
	森 政文
	横道 信哉
	羽田 周二
	高橋 和善
	開田 恵三
	安倍 仁
	花木 保憲
	亀井 弟二
	挟間 昌治

監事	朝生 忠行
	竹下 正行
	棕野 美智子
	豊田 隆二
	野畑 由紀夫
	夜須 徳士
	長田 徳行
	安東 大暁
	是木 秀伸
	上床 博幸
	上田 徹
	阿部 徹
	後藤 泰宏
	馬場 徳明

総合生協旅行センター限定企画

9/17 vs 日本ハム
9/30 vs 東北楽天

福岡ヤフドーム
野球観戦ツアー

旅行日 9月17日(月祝・敬老の日)・30日(日)

旅行代金 10,500円

元祖ドーム弁当+お茶付(大人、子供同額)

スケジュール	
佐伯(7:00) = 大分(8:30) = 別府(8:50) = 高速道路・都市高速 = 福岡Yahoo!JAPANドーム ※13:00試合開始までごゆっくりお過ごし下さい(元祖ドーム弁当+お茶付き)	
ホークスvs日本ハム(9/17)・楽天(9/30) A内野指定席(1塁側)	
※試合終了後、貸切バスで各地へ 予定時刻17:00頃 福岡Yahoo!JAPANドーム = 都市高速・高速道路 = 別府(19:00頃) = 大分(19:30頃) = 佐伯(20:50頃)	

- 出発地 佐伯・大分・別府 各地出発(添乗員同行)
- 募集人員 40名(最少催行人員30名)
- 旅行代金に含まれるもの
往復貸切バス代、A内野指定席、弁当+お茶、添乗員同行費用
- 集合場所等を明記した最終行程表を出発前にお渡しいたします。詳しくは係員にお尋ね下さい。

※本ツアーは観戦チケットの都合上、取り消し、人員の減員は取消料がかかりますので、ご注意ください。
14~6日前:20% 7~2日前:30% 前日:40%
当日(出発前):50% 出発後:100%

料金改定!
特別限定プラン

フェリーで行く!!

ユニバーサルスタジオ・ジャパンへの旅3日間

■ 設定日 8月24日(金)~10月1日(月) 帰着分まで

■ 旅行代金

大人	13,900円
小学生	9,800円
幼児	3,900円 (4歳~小学生未満)

■ 大分発着コース ※帰路便はフェリー出航の1時間前までに、各自で港にご集合下さい。

1	西大分港18:40発~~関西汽船~~(船中泊)
2	~神戸港(六甲)6:50着=無料直行バス→ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(スタジオ・バス(1日券)でお楽しみ下さい)=各自で移動(※移動例 ユニバーサルシティ駅=大阪駅=住吉駅=六甲ライナー=アイランド=六甲アイランド)=所要時間 約55分 = 神戸港(六甲)19:00発または22:45発~ダイヤモンドフェリー~~(船中泊)
3	~~西大分港6:30着または11:30着

■ 別府発着コース ※帰路便はフェリー出航の1時間前までに、各自で港にご集合下さい。
※大阪南港からユニバーサルシティ駅まではドリームシャトル(別料金 片道¥800)もあります。

1	別府港16:00発または19:00発~~関西汽船~~(船中泊)
2	~大阪南港6:30着または8:40着=各自で移動→ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(スタジオ・バス(1日券)でお楽しみ下さい)=各自で移動(※ドリームシャトルをご利用の方は係員までお申し込み下さい)=大阪南港18:50発または21:00発~関西汽船~~(船中泊)
3	~~別府港6:30着または10:35着

- 旅行代金に含まれるもの
- ①往復2等乗船券 ②スタジオバス(1日券)
 - ③往路シャトルバス代(大分発着コースのみ)

*追加代金で等級アップができます(片道)

等級	大人	小人
2等寝台・2等グリーン寝台	2,000円	1,000円
1等B(2名・4名定員)	4,000円	2,000円
1等A(1名定員)	5,000円	3,000円
特等B(バス・トイレ付2名定員)	9,000円	5,000円

- ご案内とご注意
- ①お申込みは出発日の前日までとなります。ただし前日の日が土・日・祝日にあたる場合はその前の平日までとなります。
 - ②添乗員は同行しません。
 - ③利用便の変更はできません。また、満席の場合はお断りすることもあります。
 - ④最少催行人員1名。
 - ⑤発着地の異なる往復はできません。例)大分発、別府帰着などはできません。
 - ⑥幼児(4歳~小学生未満)は大人1名につき1名までが幼児料金の適用になります。但し、大人1名につき随伴者が1名を超える場合は小人料金の適用となります。

Universal Studios Japan TM Universal Studios. All rights reserved. CR07-2284/SA07-779

二〇〇七年度 第二回評議員会開催

県民共済会は、二〇〇七年七月三十一日、全労済ソレイユにて二〇〇七年度第一回評議員会を開催いたしました。評議員定数二十四名に対し、出席評議員十六名により、評議員会の成立が宣言され、議長に生野評議員を、議事録署名人に竹下・柴田両評議員を選出いたしました。

①二〇〇六年度事業報告

その後、議案審議に入り、二〇〇六年度事業報告、二〇〇六年度全労済移行に関する経過報告

②二〇〇六年度決算報告ならびに監査報告

③二〇〇七年度事業計画(案) ④二〇〇七年度事業予算(案) ⑤二〇〇七年度事業決算(案) ⑥役員(理事・監事)改選 ⑦優良団体表彰 ⑧その他

の全ての議案に対し満場一致で、承認をいただきました。

二〇〇六年度決算概況

①共済事業収入

共済事業の受入掛金合計は九億四、六二七万円となり、前年度と比べて一億三、一三九万円の減少となりました。

②共済事業支出

共済事業支出の総額は八億四三四万円となり前年度と

比べて九億三、四四一万円の減額となりました。要因としては前年度に介護共済の移行処理があったため、介護共済事業費が一〇億三、五九二万円減額したことによりです。

③公益福祉事業

公益福祉事業の支出では、講演会を大規模開催したことにより五一七万円となりました。

④管理費

人件費は九、二四三万円となり昨年より一、七四三万円増加しました。物件費は四、七七七万円となり昨年より一、四一四万円増加しました。

⑤事業外収入

事業外収入においては、預金利息収入九万円、九州労働金庫出資配当一、〇〇一万円、有価証券受取配当二、一九二万円となり、そのうち三〇四万円を新介護共済の予定利率分として繰入れました。

⑥正味財産増減額

当期収入合計九億八、〇一八万円、支出合計九億六、七二〇万円により収支差額一、二九七万三、三一二円となり、固定資産勘定を差引して正味財産の増加額が一、二九五万三、六六五円となりました。その結果次期繰越正味財産額が二、一五九万四、六四六円となりました。

収支計算書(2006年6月1日~2007年5月31日)

Table with columns: 科目, 金額. Rows include 1. 基本財産運用収入, 2. 事業収入, ①共済事業収入, ②公益福祉事業収入, 3. 運用財産収入, 4. 特別収入, 1. 事業支出, ①共済事業支出, ②公益福祉事業支出, 2. 管理費, 3. 固定資産購入支出.

正味財産増減計算書(2006年6月1日~2007年5月31日)

Table with columns: 科目, 金額. Rows include 1. 資産増加額, ①当期収支差額, ②職員備品購入額, ③ソフトウェア購入額, ④役員員付金増加額, 2. 負債減少額, ①役員員付金返済額, 増加額合計, 1. 負債減少額, ①投資有価証券売却額, 役員員付金返済額, 車輛運搬員売却額, ソフトウェア減価償却額, 車輛運搬員減価償却額, 職員備品減価償却額, 2. 負債増加額, ①退職給与引当金繰入額, 減少額合計, 当期正味財産増加額, 前期繰越正味財産減少修正, 前期冠婚葬祭共済事業基金増, 前期繰越正味財産額, 基本基金, 新規事業基金, 冠婚葬祭事業基金, 期末正味財産合計額.

貸借対照表

2007年5月31日現在

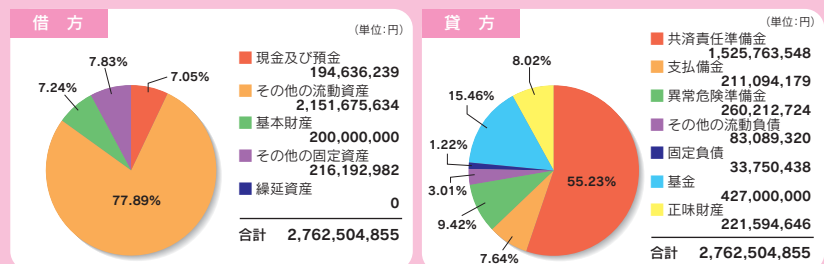


Table listing board members and their positions for the 2007 fiscal year. Positions include 理事長, 副理事長, 理事, 監事. Names listed include 亀山哲, 嶋崎龍生, 飯田三喜, 米田正規, 田中博文, 首藤浩二, 橋本敏雄, 朝来素生, 平山俊也, 広瀬文俊, 阿部明蔵, 馬場徳一, 南征一郎, 西田收, 宇野稔, 村山亮, 後藤俊一.

Table listing council members (評議員) for the 2007 fiscal year. Names listed include 中山敬三, 柴田武文, 河津曉爾, 川本秀樹, 多田文彦, 多田文彦, 生富生, 生富生, 森迫信夫, 瀬尾彰一, 徳永和一, 廣瀬秀一, 竹下正行, 長田徳行, 蛭川聖明, 上床博幸, 阿南清児, 安東賢明, 伊藤眞廣, 豊田隆二, 松井英文, 原田健司, 駒居利宗, 豊田英二, 渡辺信一, 佐藤義隆.

夏大分県生協連合会

今年も平和を 考えあいました

日本が終戦を迎えてから62年が経過しました。二度と起こしてはならない戦争。しかし、この平和な日本で戦争が起ったことを実感しない世代が増えてきています。また戦争体験者が年々少なくなつていき、風化してしまうことも危惧されます。

戦争の悲惨さ、無意味さを語りつなぎ、平和な暮らしを守っていくことが私たちの義務ではないでしょうか？

今回、大分県生協連合会の主催で行なわれた、「おおいたの戦争遺跡めぐり」の様子を紹介します。

8月4日(土) おおいたの戦争 遺跡めぐり

大分県生協連合会では、初めての取り組みとして、大分県内に残る戦争遺跡を訪ねるツアーを企画し、県内から組合員親子162人が参加しました(コープ大分から68名参加)。参加した多くの方は、私たちの暮らしている大分にこんな

に多くの戦跡があることを驚かれています。また、自分の目で見て、話を聞いて、身近に体感したことによって平和の尊さを再認識していただきました。

大分県北コース

八面山平和公園(中津市)

●村田曹長機墜落地点の記念碑

●爆撃機B29への体当たりとその戦跡

八面山は終戦の年、米軍爆撃機B29に体当たりして墜落した跡地。戦後、「戦争が終われば敵も味方もない」と日米の慰霊碑や平和塔を建立。



▲八面山祈念館では当時の写真や資料が展示されています

宇佐海軍航空隊跡(宇佐市)

●滑走路跡

●掩体壕(えんたいごう)

宇佐海軍航空隊は、特攻の後方基地として、特攻出撃が行なわれ、153名の尊い命が失われました。また、幾度となく米軍の空襲を受け、兵士だけでなく多くの住民も戦死しました。



▲掩体壕(えんたいごう)は航空機を敵の攻撃から守るための格納庫

呉崎の大砲射撃場跡(豊後高田市)

大砲射撃場は残存しませんが、人間魚雷回天の試験発射荷役堀跡と弾薬庫があります。

●回天神社(日出町)

●人間魚雷回天の特攻撃隊の訓練基地跡



▲1/3の模型と魚雷のエンジンが展示されている回天神社

人間魚雷回天は、艦船に体当たりして爆発する兵器。日出町大神は回天特攻撃隊の訓練基地でした。回天神社には社殿と1/3の回天模型、九三式魚雷後部が展示されています。

大分県南コース

佐伯平和記念館「やわらぎ」(佐伯市)



▲佐伯ブロックから贈られた折鶴と平和記念館長

▼大分中西部ブロックから贈られた折鶴と遺族会代表の広津留さん



佐伯は海軍佐伯航空隊の他の軍の関連機関や施設が立地し、軍部として豊後水道一帯の防衛にあたっていました。そのため軍の施設はもちろん市街地にも爆弾が投下され、終戦時には市街地は破壊された状態でした。
やわらぎの展示物は、①佐伯と海軍航空隊 ②佐伯海軍航空隊の記録 ③戦争と佐伯の人々 ④戦後世界の半世紀

⑤平和を考える の5つの部分から構成されています。



▲平和記念館やわらぎ 3班に分かれて説明を受ける参加者

●鶴見崎砲台観測所

丹賀砲台の照準を計測するために設置されました。海抜254メートルにある鶴見崎砲台観測所には、当時最新鋭の電気式計算機式の要塞用射撃指揮装置が採用されていました。

●丹賀砲台

丹賀砲台は、30センチ砲2砲を備えた砲台でしたが爆発し、16名が死亡、40名が負傷しました。代替施設として鶴見崎に4つの砲座を作りました。



急斜面の崖を材料を担ぎ上げて作られた鶴見崎砲台所



中学生の職場体験に協力

夏期の病院には専門学校生や短大生などが実習や研修に來ます。期間は2〜3日から2週間程度とさまざまです。とくに今年は、夏休み前に植田東中学校の2年生6名が3日間、キャリア・スタート・ウィークとして、訪問介護や訪問看護、病院給食、リハビリ、病棟、外来などの職場で多くの職員や患者さんたちと接しました。

後日、送られてきた手紙の一つには「訪問介護で体の動かない人の家でお掃除をしたり、お話をしてとてもいい経験になりました。ゼリーをもらったのもうれしかったです。このような、人と人との関わりが大切だなあと思いました。」という感想がありました。キャリア：は文科省が推進しているもので、職場体験を通じて子どもたちの勤労観や

職業観を育み、自分の人生と関連づけて考えてもらうことを主な目的としています。子どもたちの希望や目的にあった職場さがしなどに指導する先生方の苦勞も伺えました。病院関係の職場は感染や衛生上のことなど、さまざまな制約があつて希望に沿った受け入れが難しいこともありましたが、これからも地域の子どもたちを地域の企業や職場が一緒に育てていくということができればと考えています。

軽いタバコにも気をつけて!

タバコは健康に悪いと知っていても簡単にはやめられないものです。最近、ニコチンが0.1mgでタール1mgといった非常に軽いタバコがよく売れているそうです。

ヘビースモーカーながら健康も気になる。しかし、タバコはなかなか止められないという人たちが、せめて軽いタバコならという気持ちで切り換えているようですが、必ずしも軽いから大丈夫とは言い切れないのです。

タバコを吸っている人の多くは、ニコチン依存症にかかっている血液中のニコチン濃度を常に自分にあったレベルに保つために、軽いタバコでは無意識のうちに吸う本数が増えたり、深く吸い込んだり、根元まで吸うようになっていて、ニコチンやタールなどの有害成分の摂取量は期待したほどに下がっていないということです。

さらに気になるのは一緒に吸い込む一酸化炭素です。本数が増えたり、深く吸い込んだりするのためにむしろ一酸化炭素の摂取量は、軽いタバコの方が増加する危険があります。一酸化炭素は血管を痛め、動脈硬化を促進することに繋がって、一酸化炭素の摂取量が増えて狭心症や心筋梗塞といった心臓病の危険性も増すことになります。

軽いタバコだから少しくらい本数が増えても大丈夫と思っている方は注意が必要です。

(資料：健康・体力づくり事業財団)

平和の尊さ、実感した夏

今年の夏も平和の取り組みがあらゆるところで行われました。勤労者医療生協単独での平和活動が取り組めないの、県生協連や日本生協連の企画に参加しています。

8月4日に県生協連が企画した「親子で考える平和のつどい〜平和戦跡めぐり」には県南コースに職員が参加しました。

佐伯には海軍佐伯航空隊が

あつたことからたびたび激しい空襲を受けて多くの犠牲者がでていきます。「平和祈念館やわらぎ」「丹賀砲台」跡地などを巡るなかで、今まで知らなかった身近な戦争の歴史を知ることが出来たと話していました。

8月7〜8日の日生協主催の「ピースアクションinナガサキ」にも職員が参加しました。今年の長崎市は今年の市長選挙の最中に核兵器廃絶を訴えていた伊藤一長市長が凶弾に倒れ、久間防衛大臣の「原爆投下はしょうがなかった」という発言などいつものとは違う原爆の日を迎えるように感じたようです。

こうした経験を職場や組合員さんにも広げる取り組みも考えています。



国連に核兵器廃絶署名を届ける活動の紹介



全県推進委員 研修会開催

九州労働金庫大分県本部推進委員会（委員長 近藤 豊春）は、全県推進委員研修会を八月三日（金）十三時三〇分から別府杉乃井ホテル（別府市）に、各地区推進委員の方々、百二十名の参加で四年ぶりに開催いたしました。

本研修会は、過去三年間ブロック別研修会を開催してきましたが、この間多くの推進委員の方が交代されていることと「しあわせ創造運動」の定着化を更に推進するため左記の内容で実施しました。

記

一、これが

「振り込め詐欺」だ
笑工房 笑福亭福笑 師匠
消費者や弱者を狙った詐欺による被害や事件が多発している中、落語によって面



白く、判り易く理解する機会となりました。

二、九州労金の

運動について

九州労金

理事長 村上 守

①第六回通常総会の理事定数二増による労金運動の拡大
②四団体（連合・労福協・全労済・労金）合意取組み開始
③労金の使命④日本労働金庫（仮称）の基本的な考え方について述べました。

三、どげんかつすや

「しあわせ創造運動」

九州推進会議

副議長 山本一丸氏

労働金庫の設立主旨を踏まえて、多重債務問題取組みを事例による報告を行い、「しあわせ創造運動」の定着には、推進委員会と労金の二人三脚による展開の必要性を訴える中、推進委員会と労金の信頼関係構築への提起を行いました。

そして、推進委員会事務局と労金の統一対応を実践することが目標達成に繋がることを確認しました。

研修会の講演後、まとめとして金子事務局長より推進委員会が中心となった「しあわせ創造の定着化」に向けた推進強化を確認して終了しました。

「生活改善ローン」の取扱

四団体合意取組みによる多重債務者問題は、グレイゾーン金利の撤廃のみではなく、自治体を巻き込んだ多重債務者対策本部設置の取り組みも進んでいます。

九州労働金庫も多重債務者対策本部を設置して「しあわせ創造運動」を基盤にした、多重債務者対策商品「生活改善ローン」を二〇〇七年八月一日より発売しました。詳しくは、最寄の労金各支店へお問合せください。

キャンペーン実施中
只今

カーライフローン
2007年9月末まで

フレッシューズ
2007年10月末まで

ローンのことなら、 ろうきんローンセンターおおいたへ

お気軽にどうぞ!

ろうきん ローンセンターおおいた

営業時間
平日（月～金） AM10:00～PM7:00
土・日 AM10:00～PM5:00
祝日は閉店（但し、土・日の場合は営業致します）

ご連絡先
TEL097-536-6366 FAX097-537-2591
〒870-0036 大分市寿町1番3号
九州労働金庫 大分支店 3階

ローンセンターは3Fです!!

←別府方面 大分駅 佐伯方面→